

②学会発表(国内)

No.	演題名	演者名	共同演者名	学会名	開催日時	開催地
1	胸部ベースメーカー感染に関する治療方針	瀬崎伸一	大塚守正	第63回日本形成外科学会 総会・学術集会	2020/8/26-8/28	名古屋市
2	心臓血管外科、循環器領域における合併症に対して NPWT、NPWT-idの使用法	瀬崎伸一	大塚守正	第25回日本形成外科 手術手技学会	2020/2/8	静岡市
3	胸部正中創SSIの新カテゴリー分類の提唱	瀬崎伸一	大塚守正、山本知華	第62回日本形成外科学会 総会・学術集会	2019/5/15-5/17	札幌市
4	胸骨骨髓炎・縦隔炎に対してV.A.C.ULTAの使用	瀬崎伸一	大塚守正、山本知華	第61回日本形成外科学会 総会・学術集会	2018/4/11-4/13	福岡市
5	デバイス(ベースメーカー・リード線など)感染の 紹介症例について	大塚守正	瀬崎伸一、山本知華	第106回九州・沖縄形成 外科学会	2018/3/17	福岡市
6	デバイス(ベースメーカーなど)感染に対する 抜去症例の検討	大塚守正		第7回日本創傷外科学会 総会・学術集会	2015/7/24-7/25	東京都
7	創内持続陰圧洗浄療法中に大量出血をきたした 症例の経験	大塚守正	佐野 弾	第95回九州・沖縄形成外科 学会学術集会	2014/7/12	福岡市
8	静脈瘤置針が体内に遺残した一症例	高田佑真	大塚守正	平成24年度京都大学 形成外科集団会	2012/8/4-8/5	京都市
9	我々の病院におけるデバイス感染の実際 ～形成外科の役割について～	大塚守正		第4回日本創傷外科学会 総会・学術集会	2012/7/26-7/27	福岡市
10	ガイドラインシンポジウム2 感染創2 骨髓炎 CQ1～3	大塚守正		第4回日本創傷外科学会 総会・学術集会	2012/7/26-7/27	福岡市

⑤業績集(日本語論文)

No.	論題名	著者	共同著者	雑誌名	巻・号・ページ	発行年月
1	動静脈奇形と類似した画像所見を呈した 横紋筋肉腫の1例	高田佑真	山脇聖子、松浦喜貴、鈴木茂彦	日本形成外科学会 会誌	33巻11号Page859-864	2013/11

⑥業績集(日本語症例報告)

No.	論題名	著者	共同著者	雑誌名	巻・号・ページ	発行年月
1	創内持続陰圧洗浄療法中に大量出血を きたした1例	大塚守正		創傷	7巻4号 Page157-160	2016/10
2	ベースメーカー感染に緊急手術を要した症例の 経験	大塚守正	田中宏典	日本形成外科学会会誌	5巻1号Page57	2012/1

⑦研究会

No.	演題名	演者名	共同演者名	学会名	開催日時	開催地
1	褥瘡管理の主役は誰か？	瀬崎伸一		小倉記念病院 認知症ケア委員会 NST褥瘡栄養嚥下委員会 研修会	2018/10/2	小倉北区
2	Prefabricated and folded radial forearm flap による気管再建の一例	大塚守正		平成27年度 京都大学 形成外科関係病院科長 懇談会/集談会	2015/8/1	京都市
3	開心術後縦隔洞炎に対する 創内持続陰圧洗浄療法(IW-CONPIT)について	大塚守正	佐野 弾	平成26年度 京大形成外科 関係病院科長懇談会/ 集談会	2014/8/2	京都市
4	新築移転した小倉記念病院の状況について	大塚守正		平成25年度 京大形成外科 関係病院科長懇談会/ 集談会	2013/11/23	京都市
5	当院におけるデバイス感染への形成外科の 関わり	村田 舞		平成25年度 京大形成外科 関係病院科長懇談会/ 集談会	2013/11/23	京都市

⑧業績集(解説)

No.	論題名	著者	共同著者	雑誌名	巻・号・ページ	発行年月
1	【術前休止薬 各診療科におけるスタンダード と例外】 各専門領域における術前休止薬の スタンダードと例外 形成外科	瀬崎伸一		薬局	68巻12号Page3607-3611	2017/11